

まちづくりに関する町民アンケート調査結果【概要版】
(平成31年3月実施)

令和元年5月

新十津川町

総務課企画調整グループ

1 調査の目的

本調査は、新十津川町の各施策に対する重要度、満足度など、まちづくりに関する意識を調査し、今後の町政に反映することを目的とする。

2 アンケート対象者の抽出方法

- (1) 配付数 600
- (2) 年齢階層 18才～29才
30才～39才
40才～49才
50才～59才
60才～69才
70才～79才の6階層

(3) 抽出方法

- ア 年齢階層ごとに100名を抽出
- イ 男女比は1：1の割合で抽出（50名ずつ）
- ウ かおる園、ホームピンネ、空知中央病院は除外する。
- エ 過去3年にアンケート調査用紙を送付した者は除外する。
- オ その他、世帯重複など極端な例については、除外する。

(4) 抽出基準日

住民基本台帳より平成31年3月1日付けで抽出

3 調査方法

調査票による記入方式
郵送配布・郵送回収による郵送調査法

4 調査期間

平成31年3月11日から3月22日まで（発送3月11日、4月9日まで受付）

5 回収結果

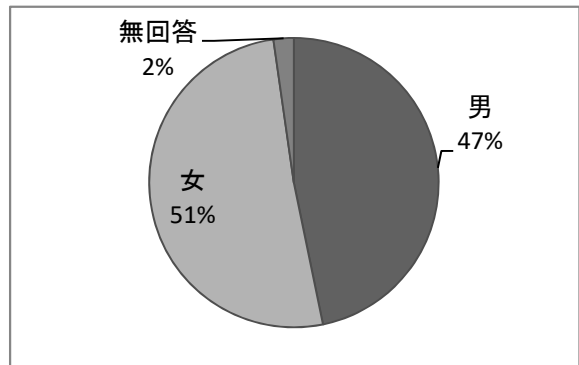
- (1) 配付数600
- (2) 回収数263
- (3) 回収率43.8%
- (4) 過去の回収率
 - ア H30.3（268人）44.7%
 - イ H29.3（261人）43.5%
 - ウ H28.3（250人）41.7%
 - エ H27.3（231人）38.5%
 - オ H26.3（249人）41.5%

年齢	回答人数	配布人数	回収率
18～29歳	28	100	28%
30～39歳	37	100	37%
40～49歳	41	100	41%
50～59歳	44	100	44%
60～69歳	42	100	42%
70歳以上	68	100	68%
未記入	3		-
計	263	600	43.8%

問1 あなた自身のことについて

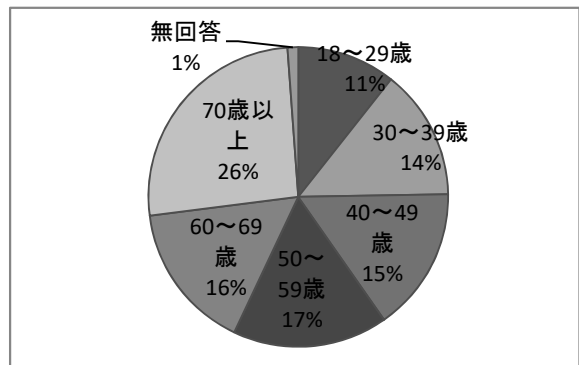
(1)性別

性別	人数	配布人数	回収率
男	123	300	41.0%
女	134	300	44.7%
無回答	6		2.3%
計	263	600	43.8%



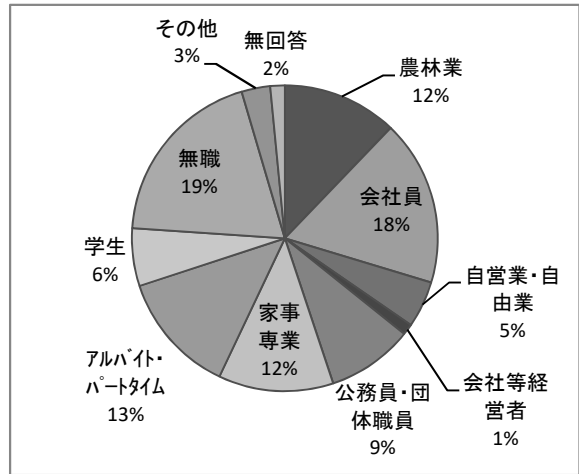
(2)年齢

年齢	回答人数	配布人数	回収率
18～29歳	28	100	28.0%
30～39歳	37	100	37.0%
40～49歳	41	100	41.0%
50～59歳	44	100	44.0%
60～69歳	42	100	42.0%
70歳以上	68	100	68.0%
無回答	3		-
計	263	600	43.8%



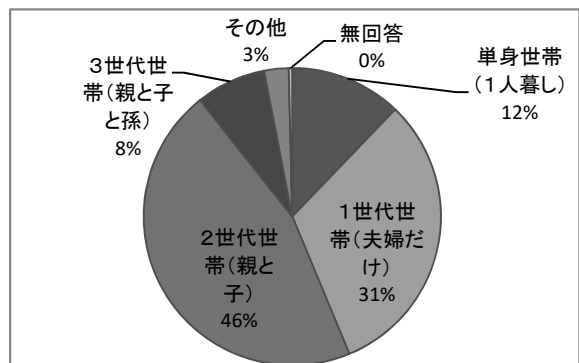
(3)職業

項目	回答数	割合
農林業	32	12.2%
会社員	46	17.5%
自営業・自由業	13	4.9%
会社等経営者	3	1.1%
公務員・団体職員	24	9.1%
家事専業	32	12.2%
アルバイト・パートタイム	34	12.9%
学生	16	6.1%
無職	51	19.4%
その他	8	3.0%
無回答	4	1.5%
計	263	100%



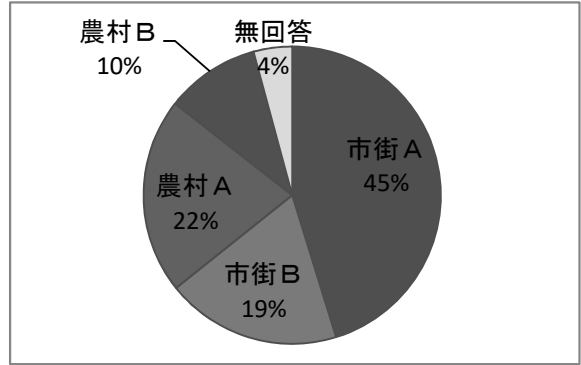
(4)世帯構成

項目	回答数	割合
単身世帯(1人暮らし)	32	12.2%
1世代世帯(夫婦だけ)	83	31.6%
2世代世帯(親と子)	120	45.6%
3世代世帯(親と子と孫)	20	7.6%
その他	7	2.7%
無回答	1	0.4%
計	263	100%



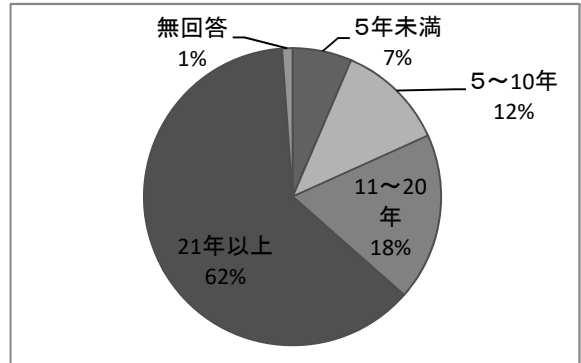
(5) 行政区

地域	行政区	回答数	割合	
市街A	菊水区	30	11.4%	45.2%
	青葉区	27	10.3%	
	中央区	30	11.4%	
	文京区	32	12.2%	
市街B	橋本区	28	10.6%	19.0%
	みどり区	22	8.4%	
農村A	弥生区	17	6.5%	21.3%
	花月区	27	10.3%	
	総進区	12	4.6%	
農村B	大和区	20	7.6%	10.3%
	徳富区	7	2.7%	
無回答	無回答	11	4.2%	4.2%
		263	100%	100%



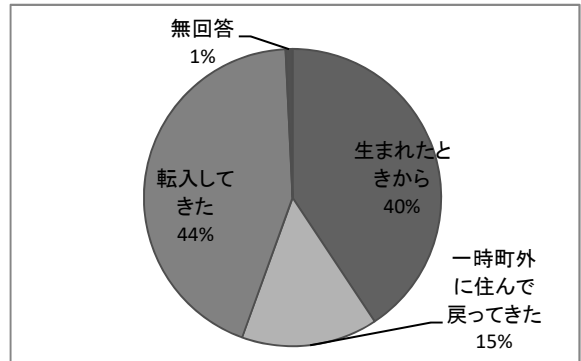
(6) 居住年数

項目	回答数	割合
5年未満	17	6.5%
5～10年	31	11.8%
11～20年	48	18.3%
21年以上	164	62.4%
無回答	3	1.1%
計	263	100%



(7) いつから町に

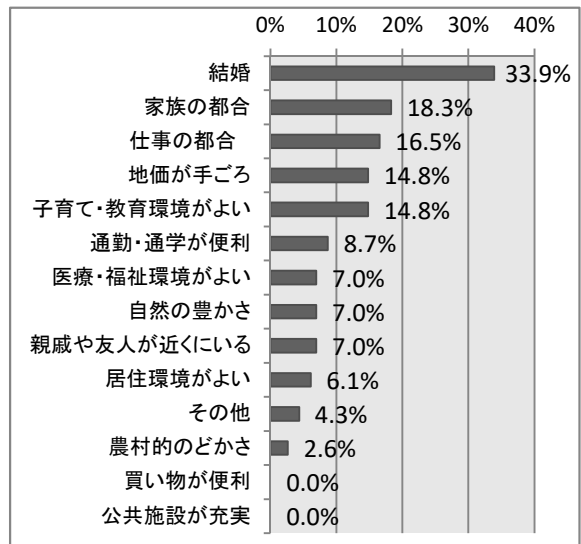
項目	回答数	割合
生まれたときから	107	40.7%
一時町外に住んで戻ってきた	39	14.8%
転入してきた	115	43.7%
無回答	2	0.8%
計	263	100%



(8) 転入してきた理由(1人2つまで)

n=115

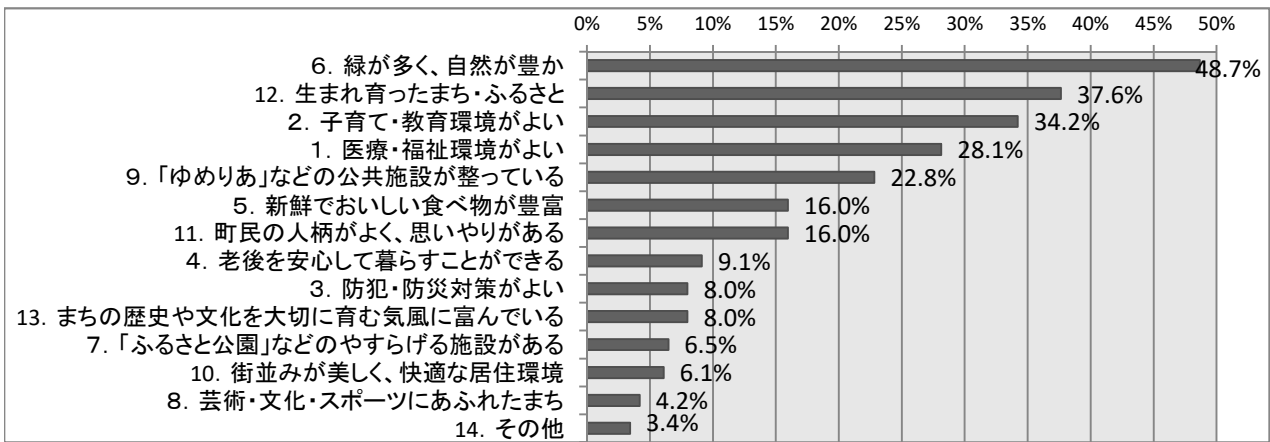
項目	回答数	割合
居住環境がよい	7	6.1%
地価が手ごろ	17	14.8%
通勤・通学が便利	10	8.7%
買い物が便利	0	0.0%
公共施設が充実	0	0.0%
子育て・教育環境がよい	17	14.8%
医療・福祉環境がよい	8	7.0%
農村的のどかさ	3	2.6%
自然の豊かさ	8	7.0%
親戚や友人が近くにいる	8	7.0%
結婚	39	33.9%
家族の都合	21	18.3%
仕事の都合	19	16.5%
その他	5	4.3%
計	162	



問2 新十津川町の好きなところ・自慢できるところ(1人3つまで)

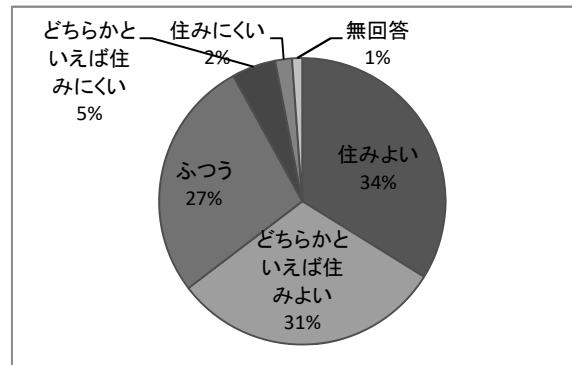
n=263

項目	回答数	割合
1. 医療・福祉環境がよい	74	28.1%
2. 子育て・教育環境がよい	90	34.2%
3. 防犯・防災対策がよい	21	8.0%
4. 老後を安心して暮らすことができる	24	9.1%
5. 新鮮でおいしい食べ物が豊富	42	16.0%
6. 緑が多く、自然が豊か	128	48.7%
7. 「ふるさと公園」などのやすらげる施設がある	17	6.5%
8. 芸術・文化・スポーツにあふれたまち	11	4.2%
9. 「ゆめりあ」などの公共施設が整っている	60	22.8%
10. 街並みが美しく、快適な居住環境	16	6.1%
11. 町民の人柄がよく、思いやりがある	42	16.0%
12. 生まれ育ったまち・ふるさと	99	37.6%
13. まちの歴史や文化を大切に育む気風に富んでいる	21	8.0%
14. その他	9	3.4%
計	654	



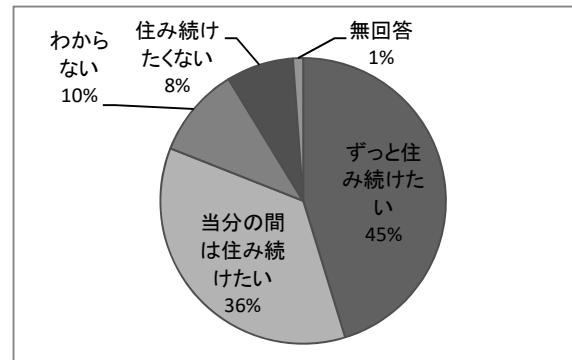
問3 新十津川町は住みよい町だと思いますか？

項目	回答数	割合
住みよい	89	33.8%
どちらかといえば住みよい	81	30.8%
ふつう	72	27.4%
どちらかといえば住みにくい	13	4.9%
住みにくい	5	1.9%
無回答	3	1.1%
計	263	100%



問4 今後も新十津川町に住み続けたいと思いますか？

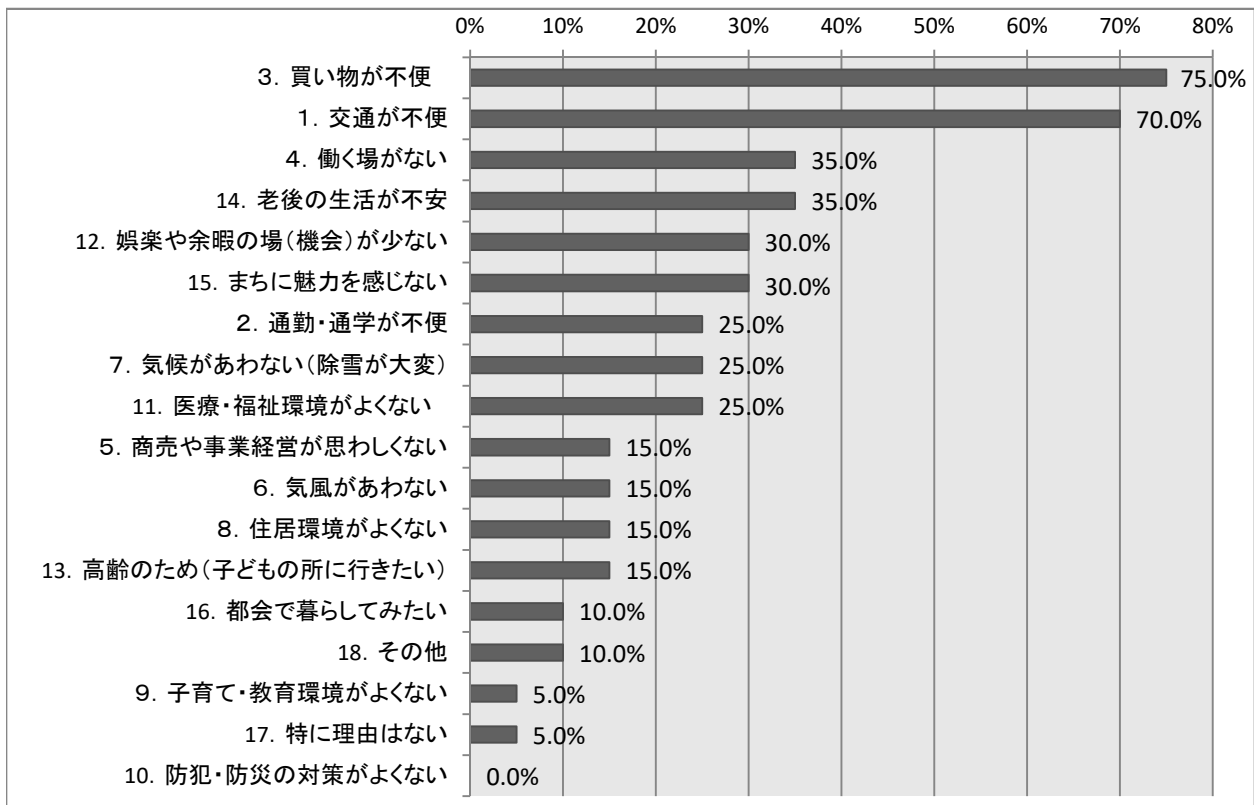
項目	回答数	割合
ずっと住み続けたい	119	45.2%
当分の間は住み続けたい	94	35.7%
わからない	27	10.3%
住み続けたくない	20	7.6%
無回答	3	1.1%
計	263	100%



問5 住み続けたくない理由(あてはまる全てに)
(問4で住み続けたくないと回答した方)

n=20

項目	回答数	割合
1. 交通が不便	14	70.0%
2. 通勤・通学が不便	5	25.0%
3. 買い物が不便	15	75.0%
4. 働く場がない	7	35.0%
5. 商売や事業経営が思わしくない	3	15.0%
6. 気風があわない	3	15.0%
7. 気候があわない(除雪が大変)	5	25.0%
8. 住居環境がよくない	3	15.0%
9. 子育て・教育環境がよくない	1	5.0%
10. 防犯・防災の対策がよくない	0	0.0%
11. 医療・福祉環境がよくない	5	25.0%
12. 娯楽や余暇の場(機会)が少ない	6	30.0%
13. 高齢のため(子どもの所に行きたい)	3	15.0%
14. 老後の生活が不安	7	35.0%
15. まちに魅力を感じない	6	30.0%
16. 都会で暮らしてみたい	2	10.0%
17. 特に理由はない	1	5.0%
18. その他	2	10.0%
計	88	



問6 広報誌等について

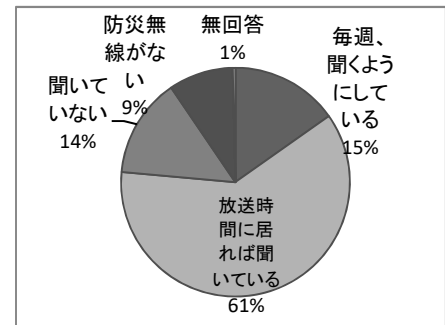
項目	よく見る	さっと見る	興味のあるところだけ見る	あまり見ない	見ない	無回答
広報しんとつかわ	122	87	26	20	7	1
	89.4%			10.3%		0.4%
議会広報	29	90	54	53	29	8
	65.8%			31.2%		3.0%
まちづくり読本 (予算版)	31	90	56	41	36	9
	67.3%			29.3%		3.4%

問7 町ホームページについて

項目	ほぼ毎日見る	週に1回程度見る	情報が必要な時に見る	見ない	持っていない	無回答
パソコン・タブレット端末	1	6	61	97	78	20
	25.9%			66.5%		7.6%
携帯電話	1	2	20	137	54	49
	8.7%			72.6%		18.6%
スマートフォン(スマホ)	0	4	70	103	64	22
	28.1%			63.5%		8.4%

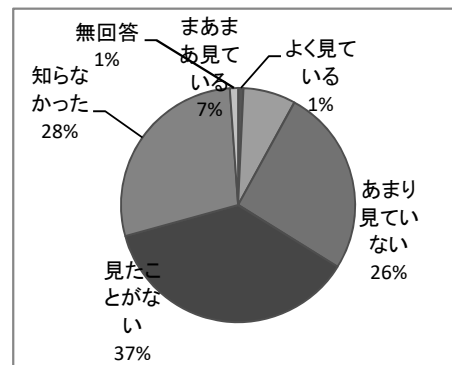
問8 防災無線について

項目	回答数	割合
毎週、聞くようにしている	40	15.2%
放送時間に居れば聞いている	161	61.2%
聞いていない	37	14.1%
防災無線がない	24	9.1%
無回答	1	0.4%
計	263	100%



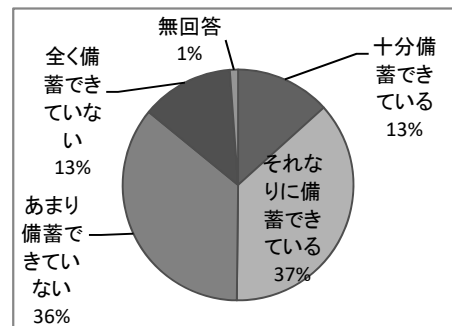
問9 UHB地デジ広報について

項目	回答数	割合
よく見ている	2	0.8%
まあまあ見ている	19	7.2%
あまり見ていない	68	25.9%
見たことがない	97	36.9%
知らなかった	74	28.1%
無回答	3	1.1%
計	263	100%



問10 ご家庭で「3日分」の食糧備蓄について

項目	回答数	割合
十分備蓄できている	35	13.3%
それなりに備蓄できている	97	36.9%
あまり備蓄できていない	94	35.7%
全く備蓄できていない	34	12.9%
無回答	3	1.1%
計	263	100%



59施策の「重要度」・「満足度」アンケート結果

n=263

政策	No.	施策	主な取組み（平成30年度）	重要度（回答数）								満足度（回答数）								傾向区分
				高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない	無回答	点数	高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない	無回答	点数	
環境の保全	01	環境美化の推進	◆各団体の美化活動の推進、町有地の不法投棄ごみの撤去やセンサー式ライトの維持管理 ◆狂犬病予防注射の実施、墓地の管理、危険空き家対策審議会の開催 ◆滝川市・赤平市・雨竜町と共同で利用している火葬場の施設運営費用の負担 など	64	72	107	3	0	12	5	70.0	21	53	142	8	1	33	5	59.4	D
	02	省エネ・省資源活動の促進	◆子ども会リーダー研修会での省エネ・省資源活動の周知 など	28	58	125	16	1	27	8	60.5	16	36	142	22	2	37	8	54.8	D
	03	ごみ減量化・リサイクル等の促進	◆広報やチラシによる、ごみの減量化や分別方法の啓発 ◆綿製品・衣服、小型家電、使用済み食用油の無料回収 ◆3行政区（モデル地区）で資源回収事業を実施 など	82	96	75	2	0	4	4	75.3	57	84	99	6	0	12	5	69.5	A
	04	ごみ処理体制の整備	◆広報による、ごみの適正な分別や生ごみの水切りなど、ごみの減量方法を啓発 ◆指定ごみ袋による分別収集、資源ごみステーション収集、一般廃棄物最終処分場の管理 ◆ごみ焼却施設「中・北空知エネクリーン（歌志内市）」の施設運営費用の負担 など	87	82	80	2	0	9	3	75.3	47	77	106	8	1	19	5	66.8	A
	05	し尿処理体制の整備	◆合併浄化槽（し尿と生活雑排水を処理する設備）設置に対する補助金の交付 ◆し尿や浄化槽汚泥などの収集 ◆し尿の処理施設「奈井江浄化センター」の施設運営費用の負担 など	55	56	103	4	1	39	5	68.3	34	45	117	6	4	52	5	62.0	D
生活基盤の充実	06	住宅の整備	◆住宅取得助成事業の実施（新築：最大200万円、中古：最大100万円） ◆アパート新築助成（1棟最大1,000万円）、公営住宅の運営 ◆住宅リフォーム助成（最大50万円）、解体工事助成（最大30万円） など	103	75	59	3	1	16	6	78.6	78	59	82	7	6	25	6	71.1	A
	07	公園・緑地の整備	◆住民との協働による公園管理、専門業者による公園用具の定期点検 ◆みどり公園の遊具の更新や中央公園の樹木せん定などの公園管理 ◆石狩徳富河川緑地パークゴルフ場の運営 など	48	79	111	1	2	18	4	67.6	30	68	118	8	3	32	4	62.6	C
	08	上・下水道の整備	◆西空知区域水道企業団による水道水の安定供給（町は費用の一部を出資） ◆下水道施設の管理（下水道管、汚水処理施設、花月・大和の集落排水施設） など	90	69	82	4	1	12	5	74.7	59	58	104	10	1	25	6	67.7	A
	09	地域情報化の推進	◆町内の光通信サービス対象区域外エリアに無線通信施設の整備を検討 など	47	71	84	9	3	43	6	67.5	13	42	104	27	10	61	6	52.7	D
交通環境の充実	10	道路環境の整備	◆道路の維持管理（舗装、ライン、排水、清掃、草刈、街路樹など） ◆上総進四線、青葉団地、菊水公園通り、宮前1号通り、文京西3線の舗装工事 ◆老朽化した橋りょうの補修工事 など	75	84	84	7	2	2	9	72.1	38	55	124	22	5	10	9	60.1	B
	11	除排雪体制の整備	◆除雪機械・除雪センターの維持管理、老朽化した除雪機械の更新 ◆早朝除雪（道路187km、歩道12km）、排雪、雪捨て場の運営 ◆広報による除雪のマナーの啓発、防災無線による注意喚起 など	116	74	57	7	1	2	6	79.1	57	64	94	28	8	7	5	63.3	A
	12	地域公共交通の確保	◆北星ハイヤーによる乗合タクシー（徳富一総進一役場一滝川駅）の運行を支援 ◆誠和運輸による乗合ワゴン（樺本一役場一花月一砂川高校）の運行を支援 ◆中央バスの運行赤字の助成（ふるさと公園線、滝川北電線、滝川浦臼線） など	84	72	63	18	2	18	6	72.8	34	50	101	34	9	28	7	57.2	B
児童福祉の充実	13	子育て支援の充実	◆中学生以下の子どもがいる世帯に、満点で5千円分になる「できずカード」を配付 ◆子育て支援センターの運営、児童手当の支給（中学生以下） ◆子育て中の親を対象にした「子育てすまいるポイント」の開催 など	82	72	62	2	2	39	4	76.1	53	62	75	4	2	61	6	70.4	A
	14	児童福祉サービスの充実	◆児童館の運営 ◆指定管理者華園学園による保育園の運営、滝川市との連携による病後児保育の実施 ◆留守家庭の小学生を預かる「放課後児童クラブ」の運営 など	82	74	63	0	1	39	4	76.8	41	74	78	4	2	58	6	68.6	A
障がい者福祉の充実	15	障がい福祉サービスの充実	◆施設などでの屋間の活動を支援、共同生活などの住いの場を支援 ◆在宅訪問による入浴・食事などの家事を援助 ◆補装具の支給、医療費の給付、サービスの利用計画を作成 など	81	66	71	4	0	37	4	75.2	33	52	91	6	1	74	6	65.0	A
	16	障がい者社会参加の促進	◆障がいのある方が社会復帰施設や児童発達支援センターなどに通う交通費を助成 ◆ゆめりあ内「あざれあ工房」の運営を支援 など 【あざれあ工房：通所による生活訓練、作業訓練を行うことができる作業場です】	69	79	69	3	0	38	5	74.3	32	56	88	7	0	74	6	65.4	A
高齢者福祉の充実	17	高齢者の生きがい活動の充実	◆ふるさと学園大学（講義9回）の開催、卓球などの「ゆめりあ部会」の活動を支援 ◆健康マージャンなどの「シニアいきいきクラブ」を4教室開催 ◆レクリエーション指導者の養成、「長寿を祝う会」の開催、福祉バスの定期運行 など	58	80	85	5	2	30	3	70.3	38	56	103	7	0	54	5	65.3	C
	18	高齢者の介護予防の推進	◆現行のデイサービスをはじめ、地域で展開するデイサービスやリハビリ事業の実施 ◆配食や訪問活動と併せて安否確認やごみ出し、書類の確認などの相談支援 ◆時間や回数などが多様なホームヘルプサービスの実施 など	85	63	78	4	0	28	5	74.9	36	60	89	10	0	62	6	65.6	A
	19	高齢者介護サービスの充実	◆高齢者を対象に自宅玄関の除雪サービスや除雪業者をお願いした費用の一部を助成 ◆空知中部広域連合（奈井江町）により介護保険サービスを提供 ◆緊急通報システムの設置推進 など	84	66	74	7	1	26	5	74.2	33	52	99	12	2	59	6	62.9	A
健康づくりの推進	20	疾病予防対策の充実	◆乳幼児や中学生などにBCG・麻疹・風しん・日本脳炎などの定期予防接種を実施 ◆妊婦・中学生以下を対象に、インフルエンザ予防接種費用を全額助成 ◆65歳以上の高齢者を対象に、肺炎球菌ワクチン予防接種費用を全額助成 など	129	61	52	2	0	15	4	82.5	93	64	71	3	0	26	6	76.7	A
	21	疾病の早期発見と健康管理	◆20歳から39歳までの基本健康診査・後期高齢者健康診査（追加検査含む）の無料化 ◆胃・肺・大腸・前立腺・乳・子宮頸がんの「フコイシン」（500円）検診を実施 ◆肝炎ウイルス・骨粗しょう症のワンコイン検診、エキノコックス症検診の無料化 など	127	76	47	0	0	9	4	83.0	99	72	67	4	0	16	5	77.5	A
	22	母子保健体制の充実	◆医師・歯科医師・歯科衛生士・保健師・栄養士による乳幼児健康診査や健康相談の実施 ◆妊婦超音波検査費用の14回分全額助成、むし歯予防のフッ素塗布や歯磨き指導の実施 ◆一般不妊治療費を20万円まで助成、特定不妊治療費を1回10万円まで助成 など	106	61	56	1	1	33	5	80.0	71	53	77	1	1	55	5	73.6	A
医療環境の充実	23	健康の増進	◆健康づくりの町宣言50周年記念プレ事業「私の健康づくり宣言登録事業」の実施 ◆保健師・栄養士による生活習慣病予防・食生活改善のための健康相談・栄養相談の実施 ◆ウォーキング頑張るキャンペーン（記念品有り）、歩数計の無料貸出事業の実施 など	42	67	109	9	3	26	7	64.8	31	54	118	9	2	42	7	62.0	D
	24	国民健康保険、後期高齢者医療の安定的運営	◆国民健康保険税や後期高齢者医療保険料の収納率の向上による保険制度の安定運営 ◆40～74歳の国民健康保険加入者の特定健診の個人負担額を無料化 など 【医療費の抑制には疾病の早期発見・早期治療が重要です】	98	74	65	3	0	16	7	77.8	65	50	102	7	0	31	8	69.3	A
	25	医療受診体制の充実	◆子育て世帯の医療費の負担軽減を図るため、高校生までの医療費を無料化 ◆重度の障がいをお持ちの方やひとり親家庭の医療費の一部を助成 ◆近隣市と連携し、休日や夜間に救急患者が受診できる医療体制を確保 など	131	63	48	0	0	17	4	83.6	99	64	60	3	1	31	5	78.3	A
	26	農業者の育成	◆農業の新規参入者の担い手育成や農地の集積を行う「ピンネ農業公社」を支援 ◆認定農業者の営農を支援 ◆農業を始めた新規就農者に対して給付金を交付 など	65	66	67	5	2	50	8	72.8	21	45	92	9	5	82	9	59.9	B
農業の振興	27	安定経営の促進	◆中山間地域での活動に対して助成 ◆家畜のワクチン助成や学園牧場の運営 ◆農地や農業用水等の保全活動や減農薬などの取り組みに対して助成 など	54	55	66	8	2	71	7	70.4	23	36	81	14	4	95	10	59.5	D
	28	農産物ブランド化の支援	◆酒米粉を活用した特産品の開発 ◆農産物ブランド化推進協議会による、ブランド推奨品の認定とPR など 【ブランド推奨品：トマト・メロン・しいたけ・玉ねぎ】	65	61	90	13	1	27	6	69.1	23	50	112	22	5	44	7	57.5	D
	29	農業基盤の整備	◆徳富ダムや国で整備された用排水路などの施設の維持管理 ◆新十津川ダム・徳富頭首工の設備点検や水の管理を実施 ◆農業収益の向上のため、農地の区画整理や用排水路施設の整備 など	72	56	79	6	2	41	7	72.1	34	44	97	11	3	67	7	62.6	A
	30	有害鳥獣駆除対策の推進	◆猟友会によるキツネ・カラス・キジバト・シカの駆除 ◆ライオン用のわなの貸し出し及び有害鳥獣対策協議会を支援 ◆捕獲した有害鳥獣の運搬及び処理 など	76	54	89	7	3	28	6	71.1	25	38	103	23	9	57	8	55.9	B

59施策の「重要度」・「満足度」アンケート結果

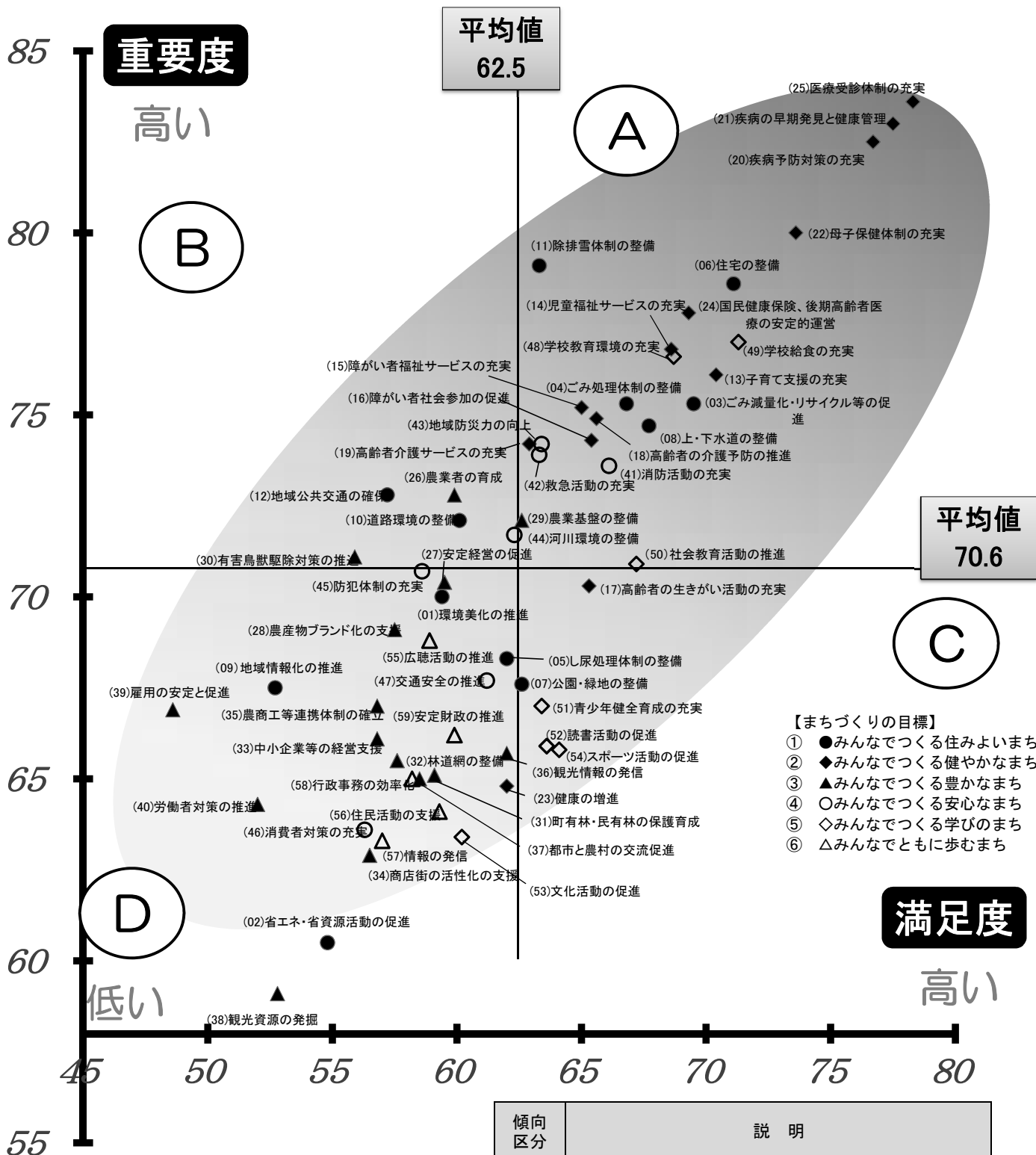
n=263

政策	No.	施策	主な取組み（平成30年度）	重要度（回答数）					満足度（回答数）					傾向区分						
				高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない	無回答	点数	高い	やや高い		普通	やや低い	低い	わからない	無回答	点数
林業の振興	31	町有林・民有林の保護育成	◆植林した木を守るための町有林の下草刈りや過密化している町有林の間伐を実施 ◆間伐材などの木材資源活用事業の検討 ◆民有林の伐採後の無立木地化を防止するための植林事業を支援 など	35	58	105	5	0	54	6	65.1	17	36	105	9	0	90	6	59.1	D
	32	林道網の整備	◆町有林道の砂利敷き、側溝清掃、路肩の草刈などの維持管理 など	43	59	105	7	2	42	5	65.5	21	33	111	14	3	75	6	57.6	D
商工業の振興	33	中小企業等の経営支援	◆中小企業の支援策として、事業資金融資のあっせんや当該融資に係る利子の全額補助 ◆新設、増設、移設した企業施設に係る固定資産税を最大10年間免除、投資への助成 ◆店舗などの整備、地場産品の開発、商工観光の活性化、人材育成などに助成 など	41	53	90	7	2	64	6	66.1	16	31	105	10	4	90	7	56.8	D
	34	商店街の活性化の支援	◆商工会が行う地元の消費拡大事業「スタンプラリー」に対して助成 など	47	56	109	20	4	22	5	62.9	26	42	118	18	10	42	7	56.5	D
	35	農工商等連携体制の確立	◆奈良県及び十津川村との三者協定による農特産品の販売 ◆ブランド化、6次産業化、観光PRの連携による推進 など	49	65	104	7	1	31	6	67.0	20	38	129	16	3	51	6	56.8	D
観光の振興	36	観光情報の発信	◆ふるさとまつり、雪まつり、陶芸まつり、味覚まつりの開催 ◆観光PRキャラクター「とつかわ こめぞー」によるPR ◆SNS（ツイッター、フェイスブック等）を活用した情報発信 など	49	77	102	13	4	14	4	65.7	34	68	113	14	5	25	4	62.0	D
	37	都市と農村の交流促進	◆都市に住んでいる中高生を対象に、農業体験や農家に宿泊する交流事業を実施 など 【参加者はしんとつかわで心呼吸。推進協議会】会員の家に宿泊し、毎年約600人の交流があります。】	45	62	109	11	2	30	4	65.0	20	48	118	15	2	56	4	58.5	D
	38	観光資源の発掘	◆地域の観光資源を活用した特産品の開発（総合振興公社において酒粕を使用した煎餅・インストアントラメーション・ミルククリームを開発し販売） ◆北海道大学の留学生による観光資源の発掘 など	27	61	110	23	5	33	4	59.1	12	38	124	25	7	50	7	52.8	D
雇用の創出	39	雇用の安定と促進	◆企業誘致に係る優遇措置を実施 など 【企業施設の新設、増設、移設に伴う町民の新規雇用に対する助成など】	56	43	92	14	1	52	5	66.9	10	23	101	37	8	78	6	48.6	D
	40	労働者対策の推進	◆中空知地域職業訓練センターの利用促進 ◆会員の技能向上と育成を目的とした新十津川技能協会の活動を支援 など	39	52	103	9	2	53	5	64.3	8	28	115	24	3	79	6	52.0	D
消防・救急体制	41	消防活動の充実	◆滝川地区広域消防事務組合（滝川・芦別・赤平・雨竜）を設置し、運営経費を負担 ◆消火活動、消防団の運営、消火栓などの消防施設の更新、消防車両の維持管理 など	81	67	95	0	0	15	5	73.6	46	52	123	1	0	36	5	66.1	A
	42	救急活動の充実	◆徳富区の吉野緊急ヘリポートの維持管理 ◆救急活動、救急患者の救命率の向上を図るため消防職員の技能向上の研修を実施 ◆滝川地区広域消防事務組合による住民を対象とした普通救急講習会などの実施 など	83	66	88	3	0	17	6	73.9	36	47	127	5	0	41	7	63.3	A
防災体制の充実	43	地域防災力の向上	◆地域防災計画の改定、防災ガイドマップの作成（洪水ハザードマップの更新） ◆災害時に避難困難な方とその支援者の名簿を作成、自主防災組織の設立を支援 ◆防災研修会の開催、行政区会館の防災資機材の整備支援 など	82	69	88	1	0	18	5	74.2	36	46	126	4	0	45	6	63.4	A
	44	河川環境の整備	◆町河川の土砂上げなどの管理、7か所ある排水施設の管理 ◆徳富川ラブリバー推進協議会の河川清掃などの活動を支援、石狩川堤防の改修を推進 ◆道管理河川樋門54か所の地先への委託による管理と災害時の開閉操作 など	69	63	85	7	0	34	5	71.7	33	43	114	7	2	59	5	62.3	B
生活安全体制の充実	45	防犯体制の充実	◆中央地区市街地の街路灯の維持管理 ◆交通安全活動及び防犯活動を推進する安全・安心推進協会の活動を支援 など	77	61	105	6	1	9	4	70.7	30	40	149	15	2	23	4	58.6	B
	46	消費者対策の充実	◆滝川地方消費者センターへの業務委託による消費者生活相談を実施 ◆悪徳商法などの被害防止チラシの作成配付 ◆町職員の消費生活相談スキルアップ研修への参加 など	41	57	128	7	2	23	5	63.6	15	38	143	15	0	47	5	56.3	D
	47	交通安全の推進	◆交通安全指導員による交通安全指導の実施 ◆青色回転灯装着車両による町内防犯パトロールの実施 など	68	55	124	3	4	5	4	67.7	32	56	142	10	1	17	5	61.2	D
学校教育の充実	48	学校教育環境の充実	◆幼稚園の保育料などを補助、小・中学校に専門講師・学校図書館司書の配置 ◆クラブ活動の支援、夏・冬休みに学習会「やまびこ」を開催、外国語指導助手の配置 ◆高校などの遠距離通学費の助成、奨学金の貸し付け など	93	64	75	0	1	26	4	76.6	45	73	91	4	0	44	6	68.7	A
	49	学校給食の充実	◆幼稚園・小中学校・高校の児童生徒に町の農産物を取り入れた給食を提供 ◆給食費の一部を助成（第3子以降は全額助成） ◆経済的理由により学校給食費の支払いが困難な世帯に対して給食費を援助 など	94	71	67	1	2	24	4	77.0	60	67	82	5	0	44	5	71.3	A
社会教育の充実	50	社会教育活動の推進	◆小学6年生が5日間、親元を離れ、自分達で生活をして学校に通う通学合宿を開催 ◆小学6年生が十津川村を訪問し、歴史学習や親睦を深める交流事業を実施 ◆成人式の開催、青年団・女性団体の活動支援、改善センターの施設管理 など	66	69	93	4	1	24	6	70.9	47	59	106	4	0	41	6	67.2	A
	51	青少年健全育成の充実	◆子ども会の活動を支援、通学路の地域パトロール、健全育成のつどいの共同開催 ◆子ども会活動をサポートするシニアリーダーの育成やイベント参加などの活動を支援 ◆全道・全国規模の大会参加費の一部を助成、チームのユニホーム購入費を助成 など	55	62	106	4	5	26	5	67.0	34	56	113	5	3	45	7	63.4	C
	52	読書活動の促進	◆図書館の読書履歴を記憶できる「読書通帳」の導入 ◆図書館の管理や運営、図書館の新しい本の購入、子ども1日図書館員体験事業を実施 ◆趣味や美術作品のギャラリーを展示、乳幼児の健診相談時に絵本とバックを贈呈 など	51	62	117	6	3	19	5	65.9	33	59	124	5	0	35	7	63.6	C
	53	文化活動の促進	◆舞踏や詩吟・民謡や和太鼓演奏などを発表する町民文化祭を支援 ◆開拓記念館の管理運営、獅子神楽の保護伝承を支援、様々な文化団体の活動を支援 ◆「がーまるちよば」や「NHK民謡をたずねて公開録音」を実施 など	41	68	107	9	8	27	3	63.4	26	58	116	10	6	43	4	60.2	D
54	スポーツ活動の促進	◆プロ野球イースタンリーグ戦（北海道日本ハムファイターズ対読売ジャイアンツ）の開催 ◆スポーツクラブによるファイターズと連携したダンスやスポーツ吹矢などの教室を開催 ◆そっち岳スキー場の運営、ピンネシリマラソン大会や各種スポーツ団体を支援 など	43	71	107	6	3	30	3	65.8	32	68	104	11	0	43	5	64.1	C	
住民参加の促進	55	広聴活動の推進	◆町長が町民の方と意見交換をする「まちづくり懇談会」を開催して、いただいた意見を町政に反映するほか、主な内容を広報で周知 など	55	52	86	2	5	9	54	68.8	26	38	104	12	6	23	54	58.9	D
	56	住民活動の支援	◆住民が主体的に行う地域活動（花植え、盆踊り、防災機器の購入など）に交付金を交付 ◆耐震基準を満たしていない会館のうち、文京区、花月区、総進区の自治会館を建替え ◆行政区に職員を3名配置し、役員会などに出席する地域サポーター制度を実施 など	44	60	134	2	4	13	6	64.1	20	53	146	5	2	31	6	59.3	D
	57	情報の発信	◆町の魅力をPRする動画・パンフレットの作成 ◆広報誌や議会広報誌を発行、ホームページの運営 ◆町の1年間の予算や事業内容をわかり易く紹介する「まちづくり読本」の発行 など	41	58	132	8	2	16	6	63.3	19	50	136	15	5	32	6	57.0	D
行政の効率的な運営	58	行政事務の効率化	◆職員のスキルアップ研修、庁舎の建替えの基本設計、行政評価制度による事務の改善 ◆公券と有識者委員で組織する審議会を設置し、町の事業や庁舎建替え計画などを審議 ◆パソコン、ネットワーク、戸籍管理システムなどの管理運営 など	42	58	116	3	3	36	5	65.0	23	36	130	8	4	57	5	58.2	D
	59	安定財政の推進	◆町外から1万円以上の寄附をいただいた方に、町の特産品を贈呈（ふるさと応援寄附金） ◆過去に借り入れた借金を返済、公共施設の改修にかかる費用の貯金（基金） など	47	64	108	10	0	28	6	66.2	23	50	123	10	2	48	7	59.9	D
											平均値		70.6		平均値		62.5			

59施策の分布と傾向区分

平成31年3月実施

点数化したものを重要度を縦軸に、満足度を横軸にした分布図です。(●の隣の数字は施策No.です。) また、各々の平均値を中心軸として、4つの傾向区分(A・B・C・D)を示しています。



重要度・満足度の点数化

アンケート結果の件数	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
	a	b	c	d	e

$$\frac{(a \times 4) + (b \times 3) + (c \times 2) + (d \times 1) + (e \times 0)}{(a + b + c + d + e) \times 4} \times 100$$

傾向区分	説明
A	町民の満足度を維持しながら、より効率的な事務事業の執行が求められる施策
B	町民の満足度を高めるため、重点的な取り組みが求められる施策
C	町民の重要度を踏まえて、事務事業の改善（費用対効果の見直しなど）が求められる施策
D	町民の重要度、満足度を踏まえて、事務事業の充実や施策の見直しが求められる施策